令和4年度 所沢市立富岡中学校 グランドデザイン

生徒・学校・地域の実態
保護者様・教職員の願い
社会の要請、及び今日的課題

日本国憲法・教育基本法・学習指導要領等
県教育行政重点施策・県教育振興基本計画
市教育行政重点施策・市教育振興基本計画

学校教育目標
正しく判断して行動できる、心身共にたくましい生徒の育成

富岡中学校が目指す学校像
生徒一人ひとりの自尊感情を高め、３年計画で自立を促し、未来への志を育む学校

学校像に近づけるための基本方針、教育観

【基本方針】
(1)常に人を育てる環境づくりを目指す。
(2)ＰＤＣＡによるマネージメントサイクルによる活動実践と評価を行う。
(3)経営能力（学級・学年・学校）向上の視点で教育活動を展開する。

【教職員観】
(1)専門職としての技を磨き、授業で評価される教師集団を目指す。職員の個性・能力の高さとチームワークを富岡中の教育の原動力とする。
(2)報告・連絡・相談を密にする。
(3)教職員の世代交代に対応できる若手教職員の育成を図る。
(4)謙虚で誠心・誠意
(5)危機管理意識を持つ（事故防止・緊急対応・避難訓練は教員の訓練）

【指導観】
(1)対応は迅速に、誠意を持って、徹底して行う。(信頼を得る第一歩)
(2)常に多視点で教育活動を実践する。
(3)教室でも職員室でも人材育成の視点を持ち続ける。
(4)生徒の個性、発達段階を考慮した教育活動を実践する。
(5)教育活動の評価は、生徒の目、保護者の目、地域の目を通して得る。

教育活動する上でのＰＯＩＮＴ

(1) 人として（中学生として）の基礎基本（当たり前のこと）を身につけさせる。①あいさつ　②返事　③時間を守る　④言葉遣い　⑤清掃　⑥思いやりの心など

(2) 学ぶ力を身につけさせる。
分かりやすい授業を展開する。
アクティブ・ラーナーの育成【埼玉県研究委嘱より】
→主体的な学び、対話的な学び、深い学びを実践していく中で
◇目標の明確化◇考えさせる発問◇考えをまとめる対話◇生徒の言葉によるまとめ

(3) 人と人とのふれあいから人間関係を育む。
・地域に出て様々な体験活動を行う。
・異年齢集団とのふれあいを積極的に行う。
地域ボランティア、ふれあいチャレンジ in 富岡（職場体験）

(4) 自らの個性や能力を活かす力を育成する。

(5) 交通事故防止、防災意識を高める。

双方向

家庭・地域との連携

【家庭】ノーメディアチャレンジ・三者面談・保護者会等
【地域】地域ボランティア・地区体育祭等の地域行事への参加・職場体験

卒業証書授与式

3年学年目標

将来のビジョンを持つ
主体的に判断・行動できるようになる

愛のある自立した生徒
・学びに真剣な気あい
・他者へ優しいふれあい
・人生を見つめる向きあい

【学年行事として】
校外学習、親子進路教室　等

2年学年目標

社会を見る視野が広がる
多様な学習活動を経験する

「正義・誠実・愛」
・正しいことは、言葉や行動で示そう
・失敗を素直に認め、改善に向けて励もう
・自分を大切に、他者の心を大切にしよう

【学年行事として】
地域調べ（所沢航空発祥記念館見学）
職場体験、修学旅行　等

1年学年目標

生活と学習の基礎基本を学ぶ
人とのふれあいを大切にする

「中学生としての自覚を持ち、自主的に行動しよう！」
・授業を大切にし、主体的に意欲的に学習しよう
・互いの良さを認め高め合い、思いやりを持って行動しよう
・心身を鍛え、何ごとにも全力で取り組もう

【学年行事として】
福祉教育、スキー教室　等

中1ギャップの解消　双方向　入学式

富岡小・中富小・西富小との連携
特に富岡小とは中学校の「生モカ」教員を派遣し「小中学校間の連携」を推進する。